

# 千葉港港湾計画 軽易な変更 説明資料

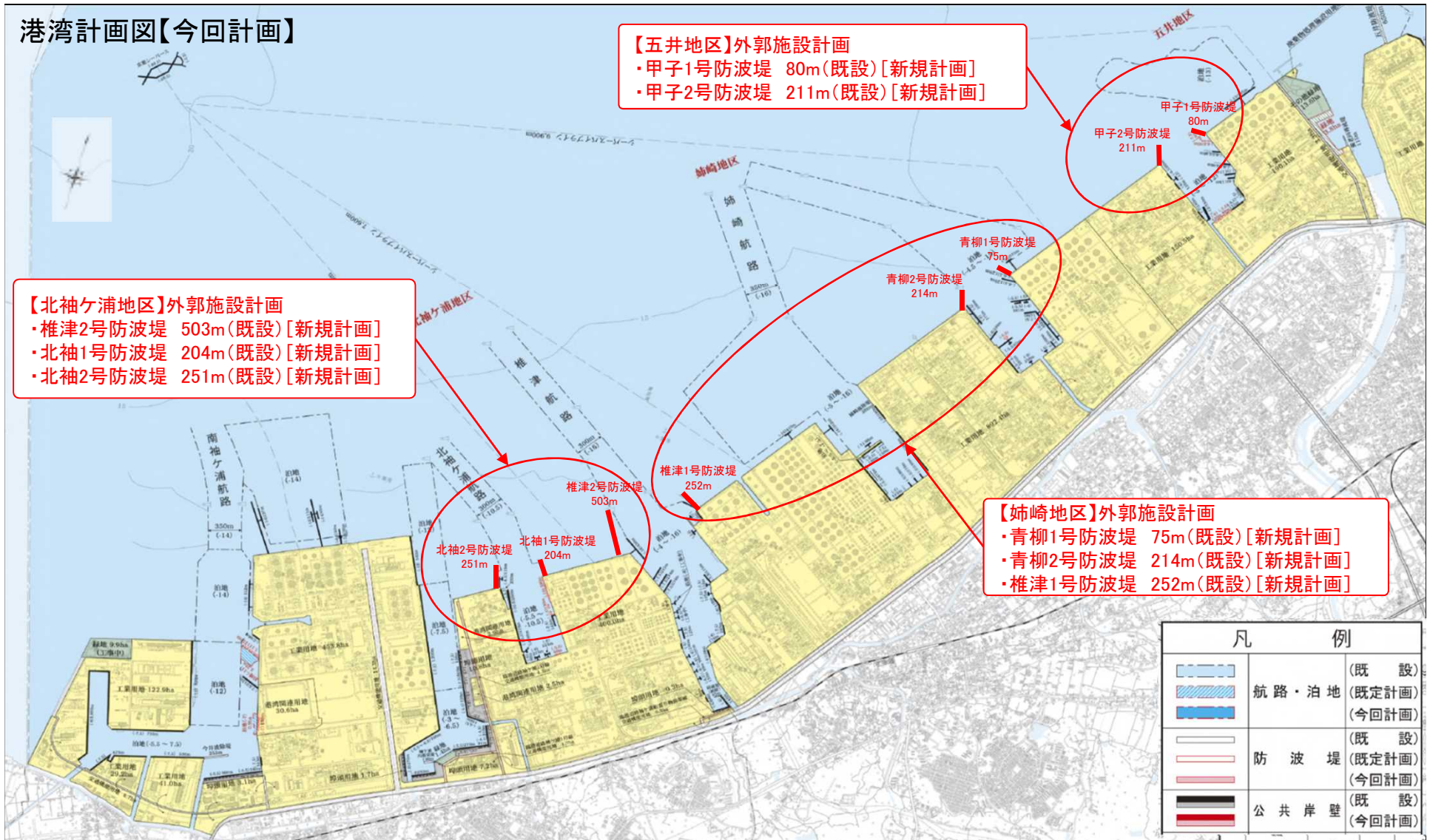




# 港湾計画 軽易な変更の概要

○港内の静穏及び船舶航行の安全を図るために必要な既設防波堤の所管換えに伴い、五井地区、姉崎地区、北袖ヶ浦地区において外郭施設を追加する。

港湾計画図【今回計画】



# 防波堤に係る経緯

## ○整備の経緯

- 市原市五井南海岸3番地の丸善石油化学(株)地先から袖ヶ浦市北袖14番地の日本燐酸(株)地先に所在する防波堤8基については、千葉県が東京湾臨海部の土地造成整備事業に伴い、泊地の静穏度を低く保つため、進出企業からの負担金の拠出を得て、昭和36年度から昭和45年度にかけて整備し、千葉県企業庁(現企業局)が管理してきたものである。
- その後、企業庁の収束に伴い、港湾管理者(千葉県)が施設を引継ぎしたところである。

番号	名称	所在	整備実施期間
①	甲子1号防波堤	市原市五井南海岸3番地 丸善石油化学(株)地先	昭和37年2月1日～ 昭和43年3月31日
②	甲子2号防波堤	市原市五井南海岸8-1 宇部興産(株)地先	昭和37年2月1日～ 昭和43年3月31日
③	青柳1号防波堤	市原市千種海岸1番地 JXTGエネルギー(株)千葉製油所 地先	昭和37年2月1日～ 昭和43年3月31日
④	青柳2号防波堤	市原市千種海岸3番地 三井化学(株)地先	昭和37年2月1日～ 昭和43年3月31日
⑤	椎津1号防波堤	市原市姉崎海岸3 東京電力フエエル&パワー(株)姉崎火力 地先	昭和36年4月1日～ 昭和42年3月31日
⑥	椎津2号防波堤	袖ヶ浦市北袖1番地 富士石油(株)・北 地先	昭和42年4月1日～ 昭和46年3月31日
⑦	北袖1号防波堤	袖ヶ浦市北袖1番地 富士石油(株)・南 地先	昭和42年4月1日～ 昭和46年3月31日
⑧	北袖2号防波堤	袖ヶ浦市北袖14番地 日本燐酸(株)地先	昭和42年4月1日～ 昭和46年3月31日



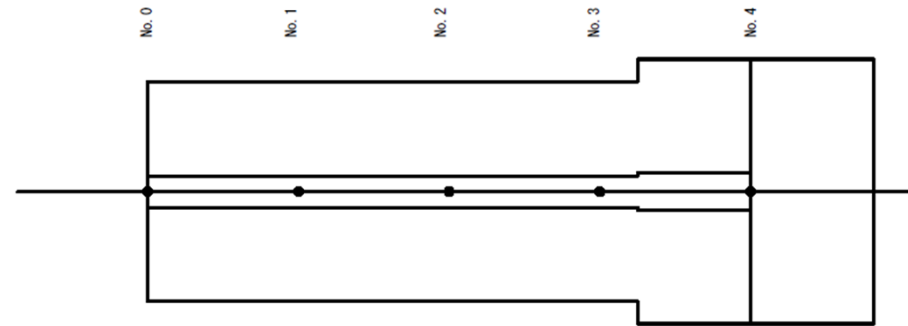
# 防波堤概要 (甲子1号)



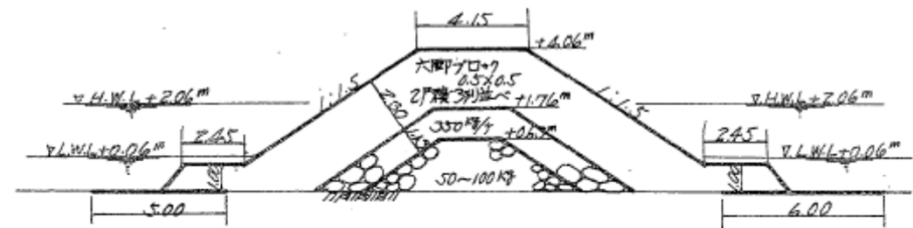
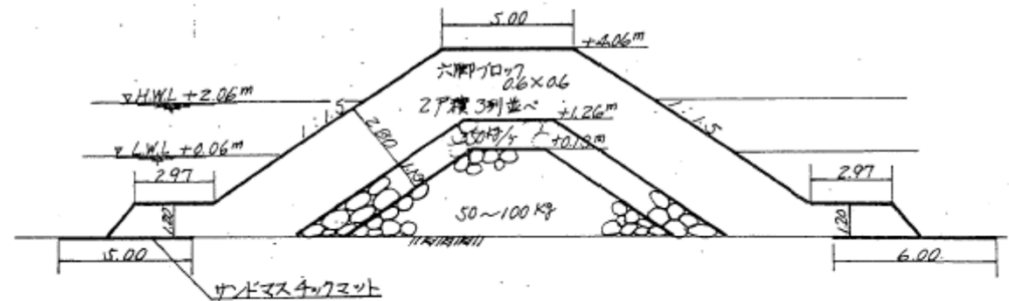
【全景】



【平面図】



【標準断面図】



# 防波堤概要 (甲子2号)



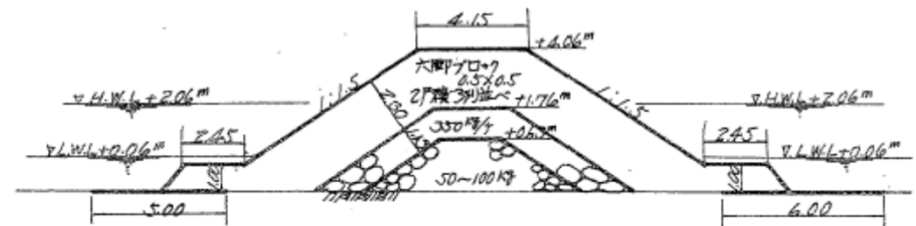
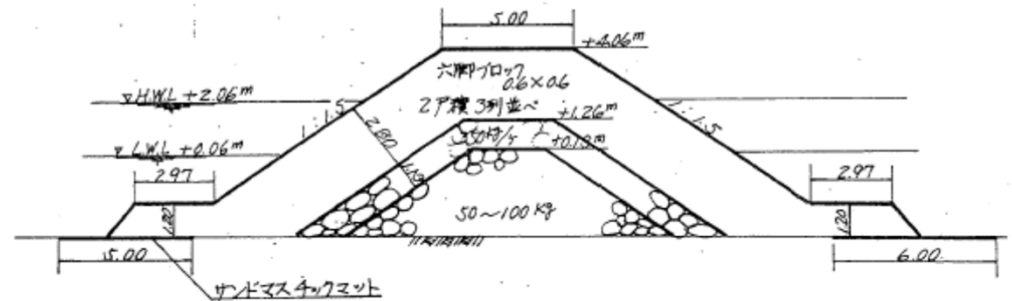
【平面図】



【全景】



【標準断面図】

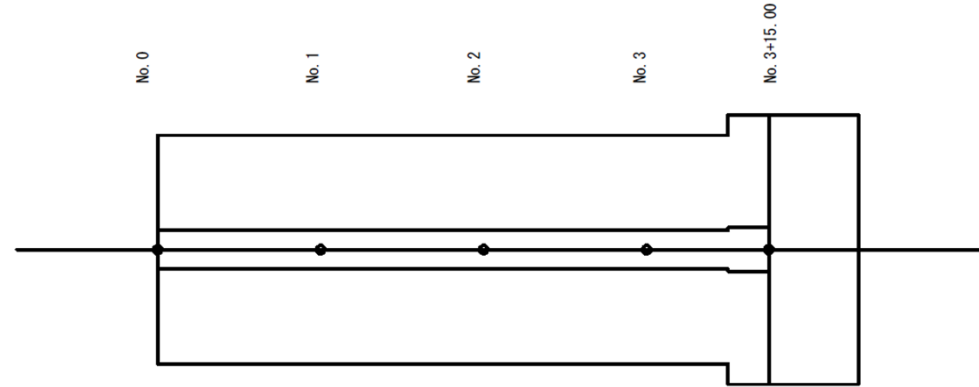




# 防波堤概要（青柳1号）



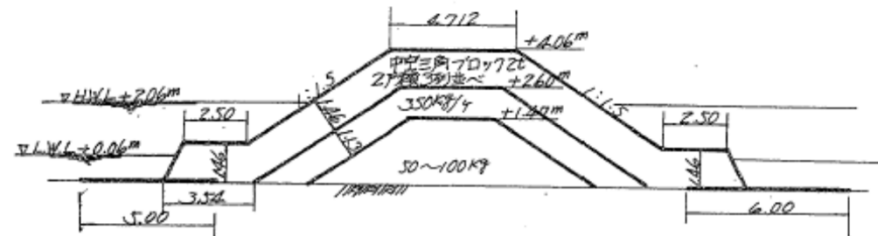
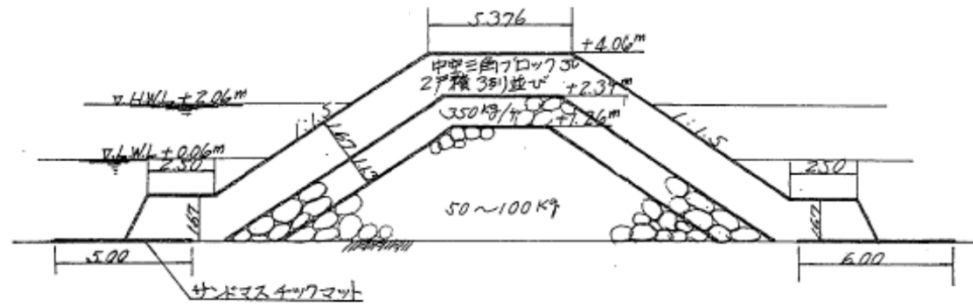
【平面図】



【全景】



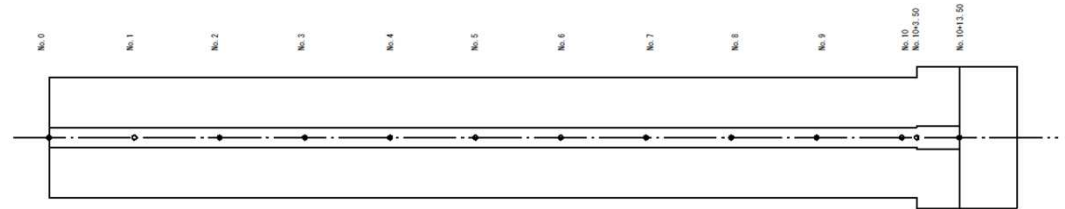
【標準断面図】



# 防波堤概要（青柳2号）



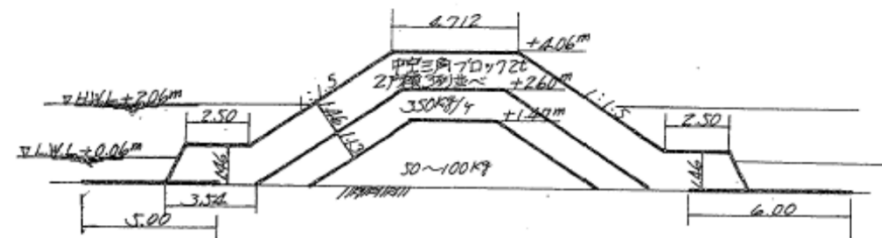
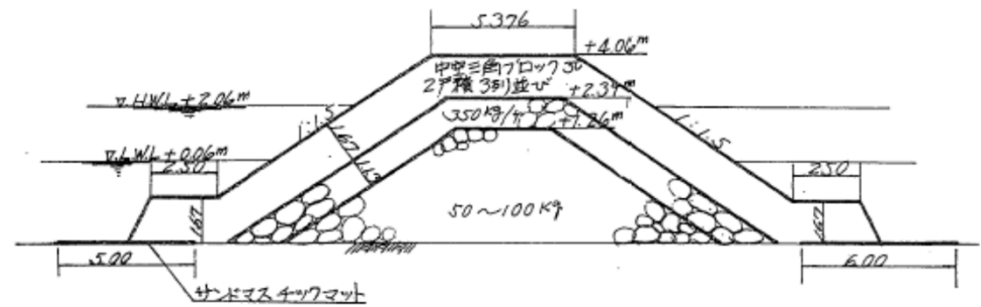
【平面図】



【全景】



【標準断面図】

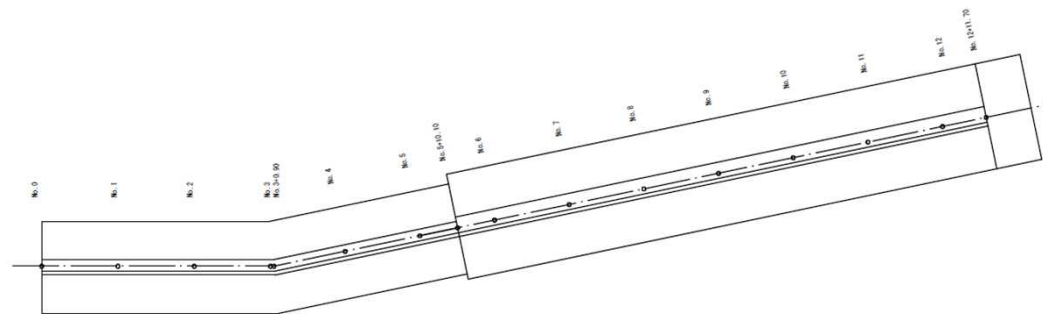




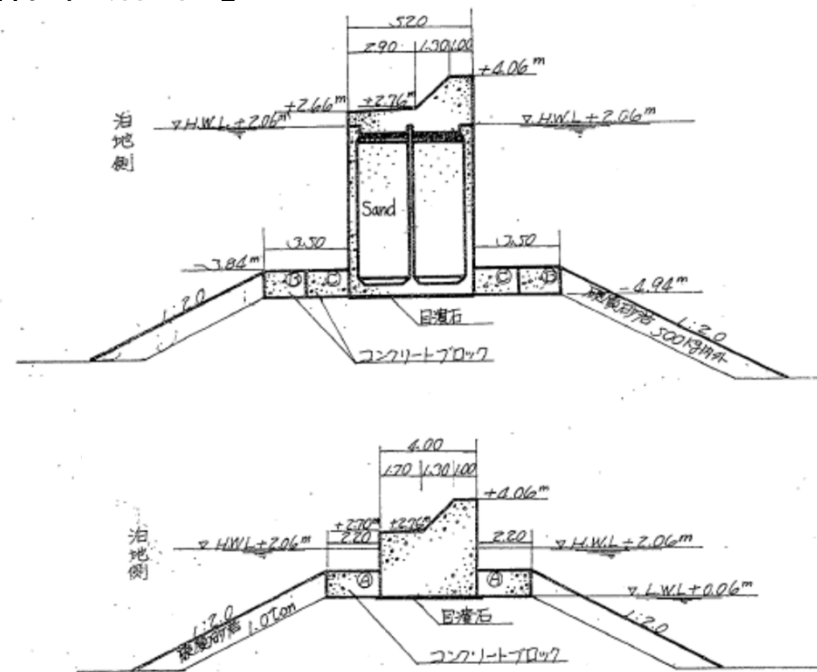
# 防波堤概要 (椎津1号)



【平面図】



【標準断面図】



【全景】



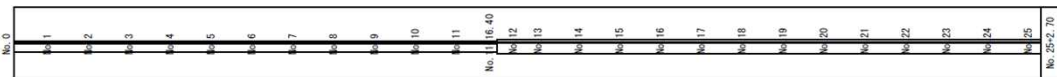


# 防波堤概要（椎津2号）

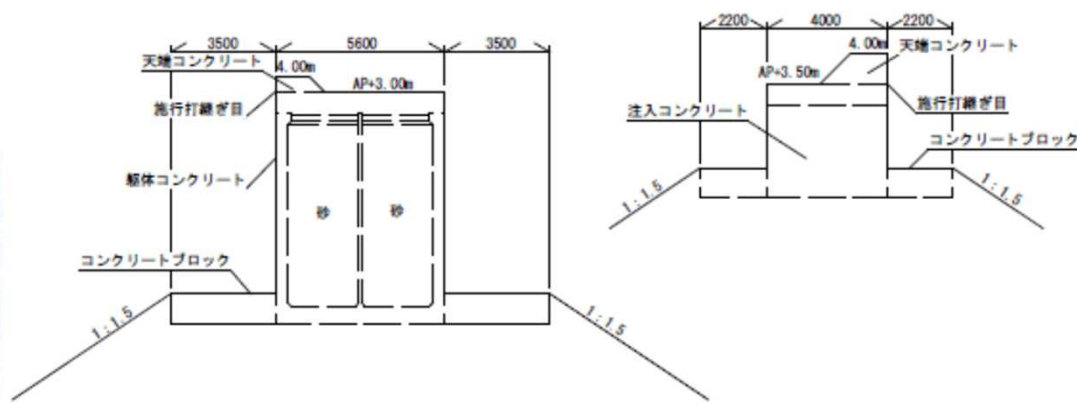


【全景】

【平面図】



【標準断面図】



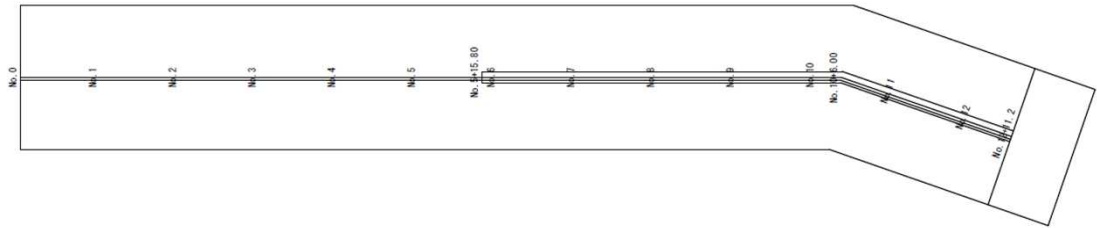




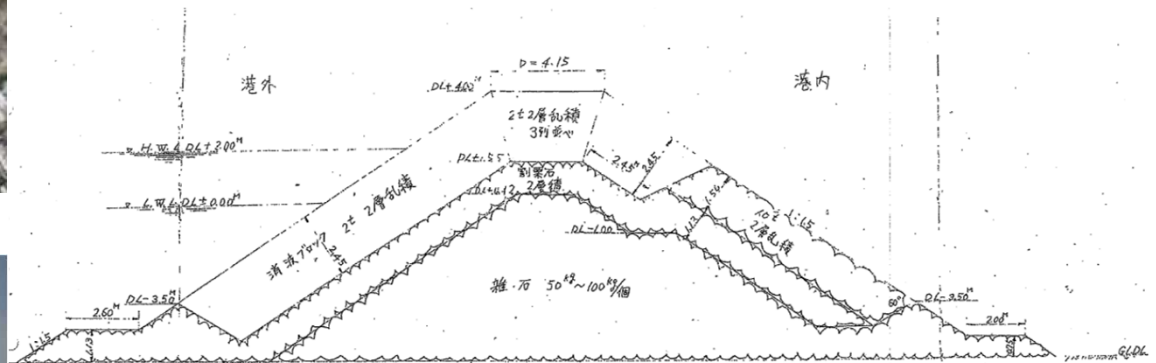
# 防波堤概要（北袖2号）



【平面図】



【標準断面図】



【全景】

